

令和3年度 松山市市民活動推進補助金申込書

補助の種別		市民協働まちづくりモデル事業
申 込 団 体	団体名	(複数団体で申込む場合は、代表となる団体名を入れてください) 特定非営利活動法人 ○○○
	代表者名	理事長 正 岡 子 規
	連絡先担当者	担当者名 夏目 漱石 住 所 〒790-11×× 松山市二番町1丁目1番地 蜜柑ハイツ 102号 電 話 ○○○-○○○○ E-mail souseki@natsume.com
	設立年月日	S・H・(R) 2年 7月
	複数団体で申込む場合、上記以外の団体名	特定非営利活動法人 △△・NPO団体■ ■
	市の関係課等	○○○○○○○○課
	活動分野	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健、医療または福祉の増進を図る活動 2. 社会教育の推進を図る活動 3. まちづくりの推進を図る活動 4. 観光の振興を図る活動 5. 農山漁村・中山間地の振興を図る活動 6. 学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動 7. 環境の保全を図る活動 8. 災害救援活動 9. 地域安全活動 10. 人権の擁護または平和の推進を図る活動 11. 国際協力の活動 12. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 13. 子どもの健全育成を図る活動 14. 情報化社会の発展を図る活動 15. 科学技術の振興を図る活動 16. 経済活動の活性化を図る活動 17. 職業能力の開発または雇用機会の拡充を支援する活動 18. 消費者の保護を図る活動 19. 上記1から18の掲げる活動を行う団体の運営 または活動に関する連絡、助言または援助の活動
上記のうち今回の補助事業に関連する分野をご記入ください。(3つまで)	1、3 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> 応募事業の該当分野を選んでください。(団体の活動分野ではありません) </div>	

1. 事業計画

事業名	〇〇に関する講演会開催
<p>< (1) 事業の主旨・目的 > (応募事業の主旨・目的が、上欄で選択した分野に関する事業であることが分かるように、明確に記入すること)</p> <p>現在、〇〇が深刻な問題となっているが、社会的な認知度は低く、行政による対応も十分でない状況にある。当団体は〇〇の正しい理解と社会的認知度の向上に向け、△△や■ ■の事業に取り組んでいる。</p> <p>今回は、〇〇について専門家である高知県土佐大学の坂本龍馬教授をお招きし、講演会を開催し、社会的認知度の向上を目指すものです。・・・・・・・・</p> <p>.....</p>	
<p>< (2) 事業内容 ></p> <p>(1) 少子高齢化の進行により〇〇が課題となっています。〇〇には△△という取り組みが重要であると考えられるので、〇〇の専門家である高知県土佐大学の坂本龍馬教授をお招きし、〇〇に関する講演会を開催します。</p> <p>日時 令和3年 月 日 () 13:00~16:00 演題 みんなで考えよう松山の〇〇 講師 高知県土佐大学 坂本龍馬教授 会場 松山市男女共同参画推進センター (コムズ) 参加者 50人 参加費 1,500円 後援 〇〇テレビ、△△新聞、松山市■ ■協会 (予定)</p> <p>(2) 講演会録の作成及び配布</p>	

< (2) 事業内容 >

○具体的な事業内容がわかるよう、なるべく詳しくお書きください。補足資料を添付しても構いません。

○複数団体による事業の場合、役割分担がわかるように記載してください。

○謝礼を支払う講師等については、氏名（未定の場合は「大学教授」「企業関係者」「〇〇専門家」などの想定）を明記してください。

< (3) 補助金を受け事業を行うことにより、将来的にどんな効果が期待できるか >

当講演会の実施をきっかけに〇〇問題の社会的認知度の向上に結びつき、当団体の活動への賛助者の増加が見込まれます。

また、活動を継続することにより、多くの市民の協力と行政の支援により問題の解決が図られます。・・・・・・・・

○補助金が事業にどのように効果を及ぼすか。

○団体が目指す将来の活動内容等について記載してください。

< (4) スケジュール >

月 日	内 容
○月○日	第1回実行委員会
○月○日	講師依頼・打ち合わせ
○月○日	第2回 実行委員会
○月～	報道各社に協力依頼 (事前告知開始) ポスター・チラシの配布 (市内○○等 1000 枚)
○月○日	講演会開催
○月○日	講演会録作成
○月○日	講演会録配布

補助対象事業にかかるスケジュールを記載して下さい。
なお、事業の期間は令和3年9月1日以降から令和4年2月28日までとなります。

< (5) 市民の参画や他団体との連携 >

(行政との役割分担についても明記すること。)

日頃から連携し活動しているNPO○○の協力を得て、イベントの周知を行う。ポスター・チラシの作製については、NPO△△に依頼し、配布も行なってもらう。当日の託児サービスについては、NPO■■に依頼する。

事業を実施するにあたり想定している市民の参画や他の団体との連携について、内容を詳しく記載してください。

< (6) 事業内容の公開方法 >

事前に報道各社に資料を提供し、講演会の周知を図ります。講演会の内容等について、冊子にまとめ関係機関への配布を行ないます。

○市民に対する事業内容の周知方法
○事業実施の成果をを団体としてどのように市民に公開するか。等について記載してください。

※市民協働まちづくりモデル事業：補助対象経費の1/2以内200万円以内

2. 収支予算書

(1) 収入の部

1,000円未満切り捨て

区 分	予 算 額	摘要 (積算基礎等)
市補助金 (見込額)	163,000	補助対象経費 $327,500 \times 1/2$ ※支出の部の下線部分
参加費収入	75,000	@1,500×50
会費収入	92,000	
合 計	330,000	

(2) 支出の部

区 分	予 算 額	摘要 (積算基礎等)
報償費	<u>80,000</u>	講師謝礼 ○月○日 (講演会) 坂本龍馬氏へ 50,000円 ボランティアへの謝礼 △月△日 (イベント名) 30,000円 (単価×○名分)
旅費	<u>50,000</u>	講師交通費 坂本龍馬氏 高知ー松山 高速代 10,000円×5回
需用費	<u>100,000</u>	印刷製本費 50,000円 消耗品 (用紙・インク代など) 50,000円
役務費	20,000	郵便料金 (切手代) 7,500円 <u>保険代 10,000円</u> 電話代 2,500円
会場使用料及び賃借料	<u>80,000</u>	○月○日 コムズ使用 50,000円 △月△日 コムズ使用 30,000円
合 計	330,000	

※ 補助対象経費に下線を入れてください。

※ 交通費は行き先、手段、単価等を明記してください。